第59回下水道研究発表会　口頭・ポスター発表部門審査結果

令和4年8月2日から4日の3日間、東京ビッグサイトで開催いたしました「第59回下水道研究発表会」口頭・ポスター発表部門において、口頭発表担当座長並びに下水道研究発表会企画運営委員による審査の結果、口頭・ポスター発表部門の最優秀賞、優秀賞、佳作が決定しました。

10月21日に日本下水道協会において表彰式を行い、下水道研究発表会企画運営委員会田中宏明委員長（京都大学名誉教授）から賞状と記念品が授与されました。受賞者は次のとおりです（敬称略）。

○日本語口頭発表部門

【最優秀賞】

北村 友一　　国立研究開発法人土木研究所
下水処理におけるマクロライド系抗生物質・ニューキノロン系抗菌薬の除去特性把握

【優秀賞】（50音順）

竹田 尚弘　　株式会社神鋼環境ソリューション
電熱スクリュ式炭化炉を用いた汚泥燃料化技術

間嶋 義喜　　東芝インフラシステムズ株式会社
活性汚泥診断の自動化に向けたフロック定量化技術の開発

【佳作】（50音順）

北村 太一　　京都市
ＧＮＳＳ計測技術を活用したマンホール位置情報の試行取得について

濵田 麻凜　　堺市
担体投入型ステップ流入式多段硝化脱窒法における包括固定化担体についての調査

○英語口頭発表部門

【最優秀賞】

Miao Jia　　京都大学
Estimation on the fate of antibiotics in sewage treatment plants (STPs) through plant-wide modelling

○日本語ポスター発表部門

【最優秀賞】

乙幡 雄介　　日本大学大学院

下水からの窒素回収を目的とした微細藻類の細胞内蓄積有機物活用技術の提案

○英語ポスター発表部門

【最優秀賞】

對馬 育夫　　国立研究開発法人土木研究所

Bacterial flora of larval Japanese medaka treated with microplastic fibers derived from laundry

（左側より）田中委員長、北村友一氏、竹田氏、間嶋氏、藤井氏（乙幡氏代理）、對馬氏、成田常務